

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	現状、施設の出入口・窓に対し、安全の考慮にて施錠対応している箇所がある	施錠する事による利用者への心理的な抑圧感の軽減。全スタッフへの身体拘束をしない介護への意識の向上を図る。	施設内の施錠箇所の見直し・施錠部位の削減(箇所・対応時間帯の限定化・検討)スタッフへの内部・外部研修の実施、意識の統一を図る。	12ヶ月
2	35	法人内の災害・避難誘導等の訓練(スタッフのみ)は実施できているが、前年度は利用者も参加した避難誘導訓練は未実施であった。	利用者も参加した避難誘導訓練の実施。災害対策・事業所の対応能力の向上を図る。	職員・利用者・地域の方も参加した避難誘導訓練の実施。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月
6					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。